

痛くない！インフルエンザのワクチン接種と検査

vol.19年報/2025.1.8発行

鼻にスプレーするタイプのインフルエンザワクチンと、のどの奥の写真を撮って判定するインフルエンザ検査ができるようになりました。

痛くない！

点鼻タイプのインフルエンザワクチン

2歳から接種可能です

注射を嫌がるお子さまにもおすすめ



痛くないの？

どちらも
痛くないよ！



当院では2024.10.12から点鼻タイプのインフルエンザワクチンを開始しました。

接種した子たちの反応を見ると少し鼻がムズムズはあるようです。

慢性鼻炎などで鼻水が多い子や、診察室に入っただけで大泣きになる子(鼻水が出る子)は噴霧したワクチンが流れ出てしまう可能性があるため、少しおすめから外れます。

新しいワクチンの不安・・・



でも、できるだけあの手、この手で泣かさないように努めていますのでトライしてみてくださいね



海外ではすでに15年以上も実績のあるワクチンです。

また日本にも並行輸入でこれまでも入ってきていましたので、安心してお受けいただいよと思います。

また、生ワクチンになりますので、他の生ワクチンとの接種間隔は28日以上の間隔をみてください。

母子手帳は忘れずにお持ちください。確認の上接種させていただきます。

このワクチンの
メリット

1. 痛くない
2. 1回で済む
3. 従来不活化注射タイプと同じかそれ以上の期間有効

——— 今年は使用本数に制限がありましたが、来年はもう少し確保できるように努めます。 ———



痛くない！

インフルエンザ検査「nodoca」

6歳以上です

お子さんの問診診察情報を入力した後、咽頭後壁(のどの奥)の

写真を撮ります。多数のインフルエンザ患者さんの喉の奥の写真と比較、AI技術が役に立つ検査です。

nodocaの
特徴

1. 鼻の穴を綿棒でこする検査に比べると患者さんの負担が小さくなります
2. インフルエンザにかかったかな？発熱からまだ12時間経過していないので鼻での検査ができないという時に特に有効です

ご希望の方はご相談ください